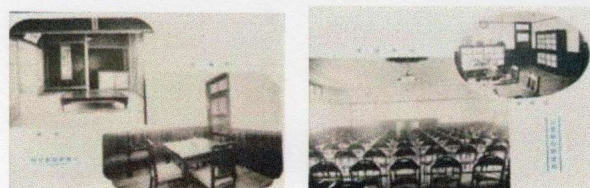


随 筆

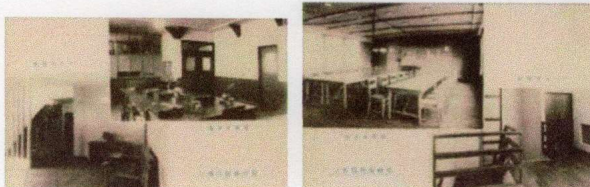
三重県医師会館移転調査顛末記

飯 田 良 樹 (久居一志地区)

ヤフーオークションを見ていたら、2種類3枚組の三重県医師会館の絵葉書が出品されていた。面白そうなので入札したら落札出来た。



「三重県医師会館新築記念」と印刷された袋に入り、文字は右から左に書かれているので戦前。三重県医師会館、日本室、應接室、大會議場、事務室。



2つ目は左から右なので戦後。三重県医師会館全景、玄関ホール、階下事務室、階上會議室、階段室ホール。

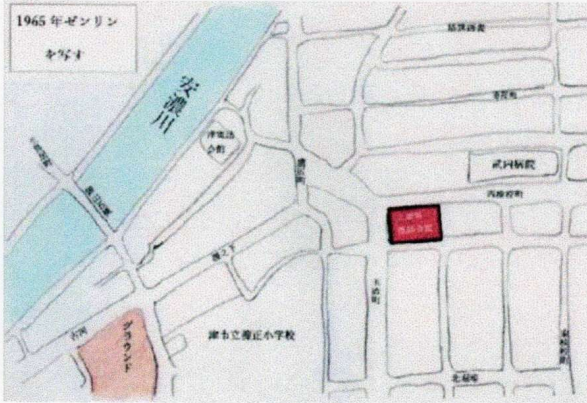
2種類の絵葉書は現在と違う建物なので、桜橋2丁目191番4の医師会館がどのような経緯で出来たのか興味を持ったので、『三重医報』でお世話になっている編集の方におたずねした。

すぐに、三重県医師会名誉会長 川原田圭一先生が書かれた「三重県医師会50年の歩み」(『三重医報第451号』)「新生医師会発足以来の三重県医師会の歩み」(『三重医報第452号』)が送られてきた。

2つの原稿を要約すると、

- ・昭和22年頃、戦災で焼失した津市玉置町の県医師会事務所を塩浜病院の1室に仮住まいする。
- ・昭和23年1月、津市大谷町の三重県立大学水産学部の1室を借りて、塩浜病院から移転。
- ・昭和25年、津市鷹匠町に290坪の敷地を取得
- ・昭和26年3月24日竣工式。
- ・昭和56年1月18日、津市桜橋2丁目の県有地536坪と県医師会所有地290坪と交換し、新医師会館の落成式が行われた。

戦前の医師会館は玉置町にあり、戦災で焼失したので、鷹匠町に昭和26年に新築されたと判明した。医師会の編集の方にお聞きすると住所は鷹匠町1180番地とお教え頂いた。



ゼンリンの1965年をみると、武内病院（現 津腎センター）前の現ローソンの位置に三重県医師会が書かれている。



津市役所市民課で（後述するが）頂いた「津市住居表示新旧対比案内図」でみると1180番地は中央区15の9となり、医師会館の建て方もわかった。

これで、戦後建てられた医師会館の位置が判明したので、戦前の医師会館が玉置町のどこにあったかを調べた。

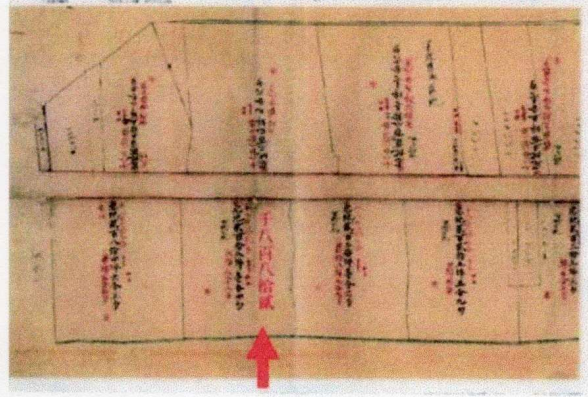
元三重県史編纂室 吉村利男氏が『三重県史 通史篇 近現代2 上』に、「昭和17年 国民医療法で医師会の設置は全国と都道府県に限られて、郡市医師会などは道府県の支部と位置付けられた。」と書かれているのでお尋ねすると、『昭和18年度 三重県医師会事業報告書』の奥付に発行所 三重県津市玉置町1882番地 三重県医師会と記載されている事をお教えて頂いた。

戦前の事でもあるので、津市法務局で土地台帳を調べればわかるかなと思い出掛けた。

玉置町1882番地は216坪で昭和5年個人から三重県医師会が取得。昭和25年に分筆されて1882-1の140坪は個人に売却されて、昭和56年に西丸之

内403。1882番地は昭和53年三重県が取得する。昭和57年に中央168となる。

場所確認のために、玉置町1882番地の和紙図を申請した。



この位置は昭和初期の『新版 津市全圖』（伊藤写真機店 絵葉書部）でみると、矢印で示した位置にある。



この場所は現在の養正小学校の北になる。

そこで津市役所市民課を尋ねて、玉置町1882番地は現在のどこになるか調べて頂いた。



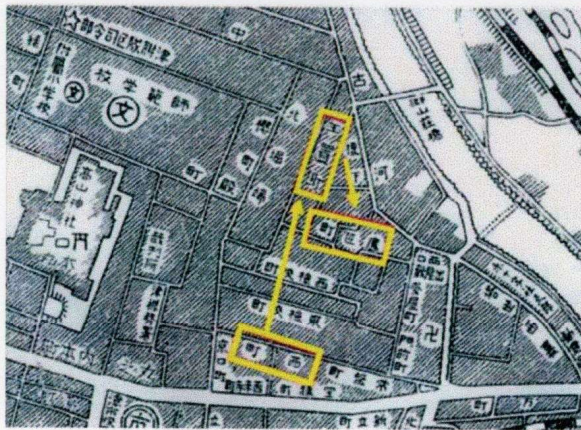
「津市住居表示新旧対比案内図」でみると、昭和46年に丸之内養正町になる。法務局土地台帳とは違っていた。職員の方に聞くと、玉置町1882番地はローソンの位置となり鷹匠町1180番地とかぶっているとの事であった。

場所についても不思議な事であり、もう少し調査の必要がある。

では、戦前の医師会館は何時建てられたのか。

国会図書館デジタルアーカイブの『昭和御大禮衛生記録』昭和4年内務省衛生局によると「昭和3年 三重県医師会が御大典の盛儀を永久記念するため会館の建設を決議せり。」と書かれていた。昭和5年 三重県醫師會が玉置町1882番地を取得したのは「三重県醫師會館新築記念」と袋にある建設のためか。

昭和5年に玉置町1882番地に移転する前はどこにあったか。



『三重県史 下』大正7年（服部英雄著、弘道閣発行、昭和49年 名著出版復刻）によると、「大正期 当局の推奨により三重県医師会を組織し医師相互の連絡と統一。その事務所は西町にあり。（大正6年医師735名）」と書かれていた。残念であるが、番地まで書かれていなかった。ある歴史に詳しい方にお聞きすると、「当時の何々会とか協会は会長宅を事務所に行っていることもあるよ」と教えて頂いた。

以上、桜橋2丁目191番4から西町まで逆行して書いたので経時的に医師会館移行をまとめると

- ・大正6年頃 津市西町 番地不明
- ・昭和5年 玉置町1882番地 医師会館新設
- ・昭和20年7月 津市空襲で会館焼失
- ・昭和22年 塩浜病院1室に間借
- ・昭和23年 津市大谷町 三重県立大学水産学部に移転
- ・昭和26年3月 津市鷹匠町1180番地に会館新築
- ・昭和56年1月 津市桜橋2丁目191番4に新築移転

2種類6枚の三重県医師会館の絵葉書を購入し、現在の桜橋2丁目191番4に移るまでの、建っていた場所確認作業をしたが、昭和47年前後の住居表示変更にも阻まれて、戦前の医師会館の位置が確認出来ないままである。諸先生方で戦前の医師会館のあった玉置町1882番地や大正時代の西町をご存知の方がおられれば、お教え頂けたらと思っています。



現在の三重県医師会館